



# 地域に理解を広げよう

広島大病院てんかんセンター長

飯田 幸治さん



広島県医師会 会長

平松 恵一さん



日本てんかん協会広島県支部

三上 千香さん



中心となり、地域診療のネットワークづくりに力を入れてきました。現在では、広島の診療連携体制などを学ぶために、他の地域からの視察も相次いでいます。

## 地域社会や市民への啓発活動

飯田 広島では診療体制の構築だけでなく、てんかんという病気に対する理解を広げるための活動にも取り組んでいます。最新治療法などを知ってもらうための、市民フォーラムを毎年開き、今年で10回目になります。また、サンフレッチェ広島ともコラボし、毎年3月には、エディオンスタジアム(安佐南区)にブースを設け、チラシやグッズなどを配布しています。

三上